

AI通訳機「ポケットーク®」が 東京・板橋区立の保育園 36園で採用 11月2日より利用開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、11月2日(月)より、弊社のAI通訳機「POCKETALK®(ポケットーク) W」が、東京・板橋区立の保育園36園で利用されることをお知らせいたします。

本製品は、55言語を音声とテキストに、20言語をテキストのみに翻訳し、互いに相手の言葉を話せない人同士のスムーズなコミュニケーションを可能にします。(対応言語の詳細はwebページの一覧を参照)

板橋区(区役所所在地:東京都板橋区板橋二丁目66番1号 区長:坂本 健)には、区全体の人口の約4.7%となる27,232人の外国人が居住しています。その数は、10年で約2.5倍に増加しており、区立保育園に通う外国人児童の数も増加しています。(2010年、2020年いずれも9月1日時点。住民基本台帳に基づく人口)

本製品は、外国籍の園児やその保護者とのコミュニケーションの向上を目的として導入されました。

弊社では、「言葉の壁をなくす」というミッションの実現を目指し、今後も多くの自治体、企業様を通じて、本製品の提供を広げて参ります。



板橋保育園

【「ポケットーク」とは】

ソースネクストの「POCKETALK(ポケットーク)」は、互いの言葉を話せない人同士が自国語のまま対話できるAI通訳機です。55言語を音声・テキストに翻訳し、20言語をテキストのみに翻訳できます。クラウド上の最新最適なエンジンとAIを使った翻訳精度の高さが特長で、長い文章も訳せます。Wi-Fiのない所でも世界133の国と地域で、そのまま使えるモバイル通信機能を内蔵し「契約不要、通信料なし(2年間)」で、買ってすぐ使えます。

「ポケットーク S」は名刺サイズでカメラ翻訳機能搭載。撮影した文字を55言語で自動認識して翻訳したり、AIを相手に英語、中国語の旅行中心の36の会話レッスンができたりと、多彩な機能を名刺サイズのボディに満載しています。



POCKETALK W

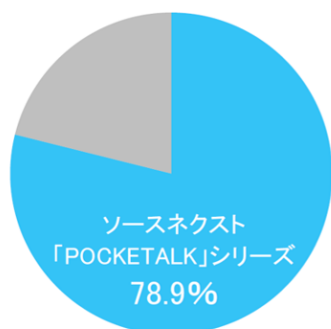


POCKETALK S

2017年12月の発売以来、「ポケットーク」シリーズ(初代、「ポケットーク W」、および「ポケットーク S」を含む)の累計出荷台数(サンプル等除く)は、2020年2月25日時点で70万台を突破しました。9月度の「翻訳機」販売台数シェア78.9%(対前月比1.0%減)、金額シェア96.1%(対前月比0.4%減)となりました。初代モデルの販売開始から、販売台数、金額シェアともに、34ヶ月連続で第1位です。(第三者機関による全国の有力家電量販店の販売実績の「電子手帳・辞書」から「翻訳機」を抽出した自社集計)

2020年9月「翻訳機」月間販売台数・金額シェア

<販売台数>



<販売金額>



第三者機関による全国の有力家電量販店の販売実績の
「電子手帳・辞書」から「翻訳機」を抽出した自社集計

製品プレスリリース

「ポケットーク W」: https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2018/2018072601

「ポケットーク S」: https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2019/2019110703

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>

【「板橋区」について】

- 市区町村名 : 板橋区
- 市役所所在地 : 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号
- 詳細 : <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/>
- 導入先 : 板橋区立保育園 36 園
- 導入台数 : 計 38 台

コピーライト表記について

- 製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

- ソースネクスト・カスタマーセンター
- ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)